

第1回飯南町保育所あり方検討委員会

— 令和7年11月25日(火)開催 —

飯南町の今後の保育環境を検討する「飯南町保育所あり方検討委員会」の第1回目を開催しました。検討委員会での基礎資料や協議の内容に関し、保護者や地域住民、保育所職員など関係の皆様にお知らせさせていただきます。詳しくは町ホームページでも公開していますので、御覧ください。



町ホームページ

○ 経緯

これまで飯南町では、様々な保育士確保対策を講じてきました。一方で、少子化の影響等から島根県内東部の保育士養成学校では定員割れが発生している状態が続いています。また、令和7年6月に町立保育所を受託運営する飯南町社会福祉協議会から、保育士確保が困難になったこと、児童数の減少、保育施設の老朽化等の理由から保育所設置数の見直しを含めた協議の場の設置を求める要望書が提出されました。このようなことから、本町では保育所のあり方検討委員会を設置し、良質な保育環境を継続して提供するための検討に着手することとしました。

○ 目的

「飯南町保育所あり方検討委員会」では、今後の保育所のあり方を検討し、飯南町にふさわしい保育環境について、町へ提言します。

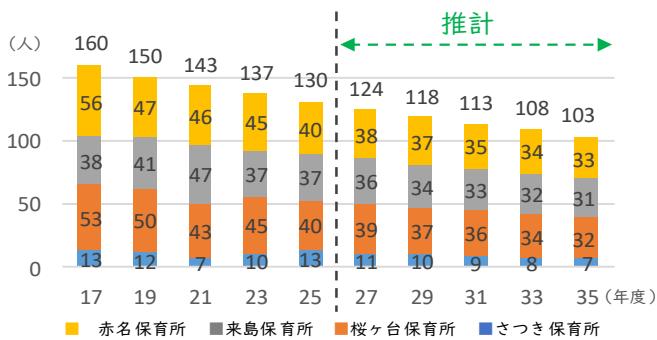
○ 委員構成

小学校校長代表、小中学校並びに保育所の保護者代表、地区住民代表、保育所代表、飯南町社会福祉協議会代表にアドバイザーとして有識者を加え、総勢16名で提言を策定します。

◎ 保育所を取り巻く現状

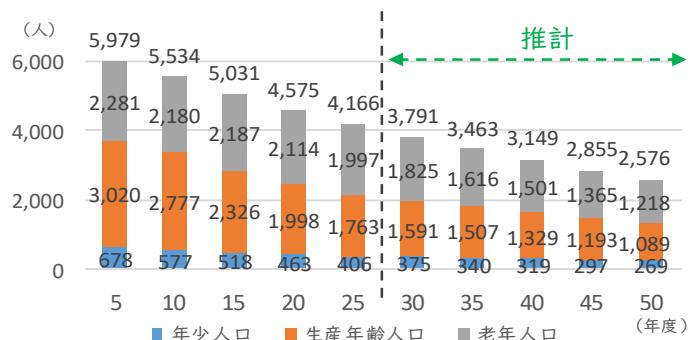
少子化により、保育所の児童数は減少傾向が続いている。本町の生産年齢人口(15~64歳)においても減少が続く中で、今後も児童が安心して過ごすことの出来る保育のあり方や保育所体制を検討する必要があります。

(1) 保育所の児童数



推計:25年度までの10年間で児童数が年度平均2.3%減少した実績から
26年度以降は毎年度2.3%の児童数が減少するとして算出

(2) 飯南町の人口



実績:国勢調査／推計:日本の地域別将来人口(令和5年度推計)

◎ 保育所の役割

○ 子どもの育成

保育所では、児童自らの力を發揮し、年齢に応じて心身ともに成長できる環境の充実に取り組み、子ども一人ひとりの「その子らしさ」の成長を支援しています。保育所では、児童の状況を鑑みて、保育計画を策定し、子どもの成長をねらいとして定め、日々の保育を実施しています。

○ 地域の保育所として安定した体制を構築

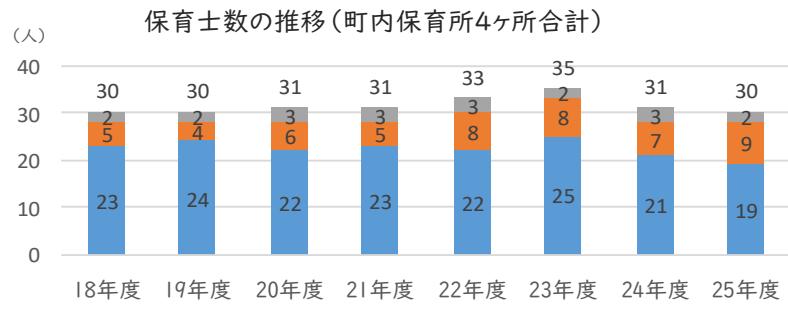
子どもの人口は減少しているものの、核家族化や共働き世帯の増加、勤務体系の複雑化等により、依然として強い保育ニーズがあります。そのため、保育所は保護者ニーズに応じ、受け入れを行い、かつ、児童が安全に安心して過ごすことの出来る体制や環境を整えることが必要です。

裏面に続く

◎ 保育の課題

○ 保育士の不足

コロナ渦を経て、より一層の衛生管理を行うようになったことや求められる保育の質の変化といった理由により、必要な保育士の人数は増加しています。そのため、年度途中の入所の申込みに対し、児童を安全に預かることが難しく、入所をお断りをせざるを得ない状況が近年発生しています。



※所長は除く／パート職員は月間100時間程度以上勤務する者に限る

○ 施設の老朽化

保育所の施設の老朽化が進んでおり、安全・安心な保育環境を提供していくために工事や修繕が定期的に発生しています。

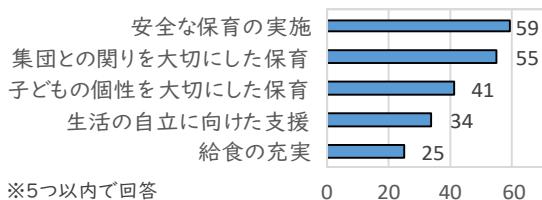
保育所名	定員	建築年度	経過年数	耐震基準	その他
赤名保育所	60名	S55	45年	旧耐震基準	浸水危険箇所
来島保育所	60名	S62	38年	新耐震基準	
桜ヶ台保育所	60名	H8	29年	新耐震基準	
さつき保育所	20名	S58	42年	新耐震基準	土砂災害警戒区域内

※経過年数は25年11月1日現在

◎ 保護者と保育所職員アンケート

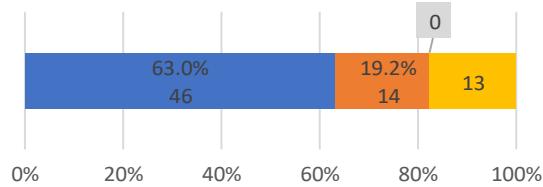
○ 保護者アンケート

(1) 保育に求めること(回答の内、上位5点抜粋)



※5つ以内で回答

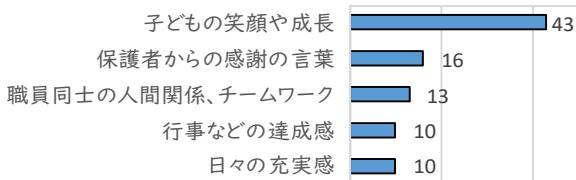
(2) 「保育所に通うお子さんと同じ年齢の子どもの人数として適切だと思う人数」の回答結果と実際の児童数の比較



- 実際の児童数より「多い人数」を適切だと思う人数として回答
- 実際の児童数と「同じ程度」を適切だと思う人数として回答
- 実際の児童数より「少ない人数」を適切だと思う人数として回答
- 「わからない」と回答

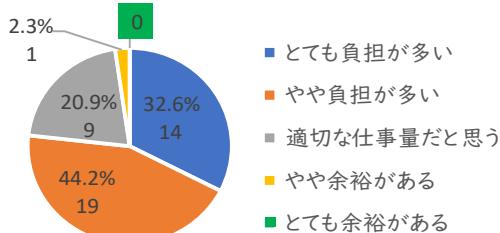
○ 保育所職員アンケート

(1) 保育所職員としてのやりがい、喜びを感じることを教えてください。(回答の内、上位5点抜粋)



※3つ以内で回答

(2) 現場で働く保育所職員として、仕事の量はどういうふうに感じますか



検討委員会で出た主な意見

- 現場で働く保育所職員がどのような状況で児童と向き合っているか、次回の委員会で、もう少し現場の声を教えてほしい。
- 今後、どうやって保育所を運営していくか保育のあり方を検討する上で、飯南町社会福祉協議会の意向を考慮する必要がある。